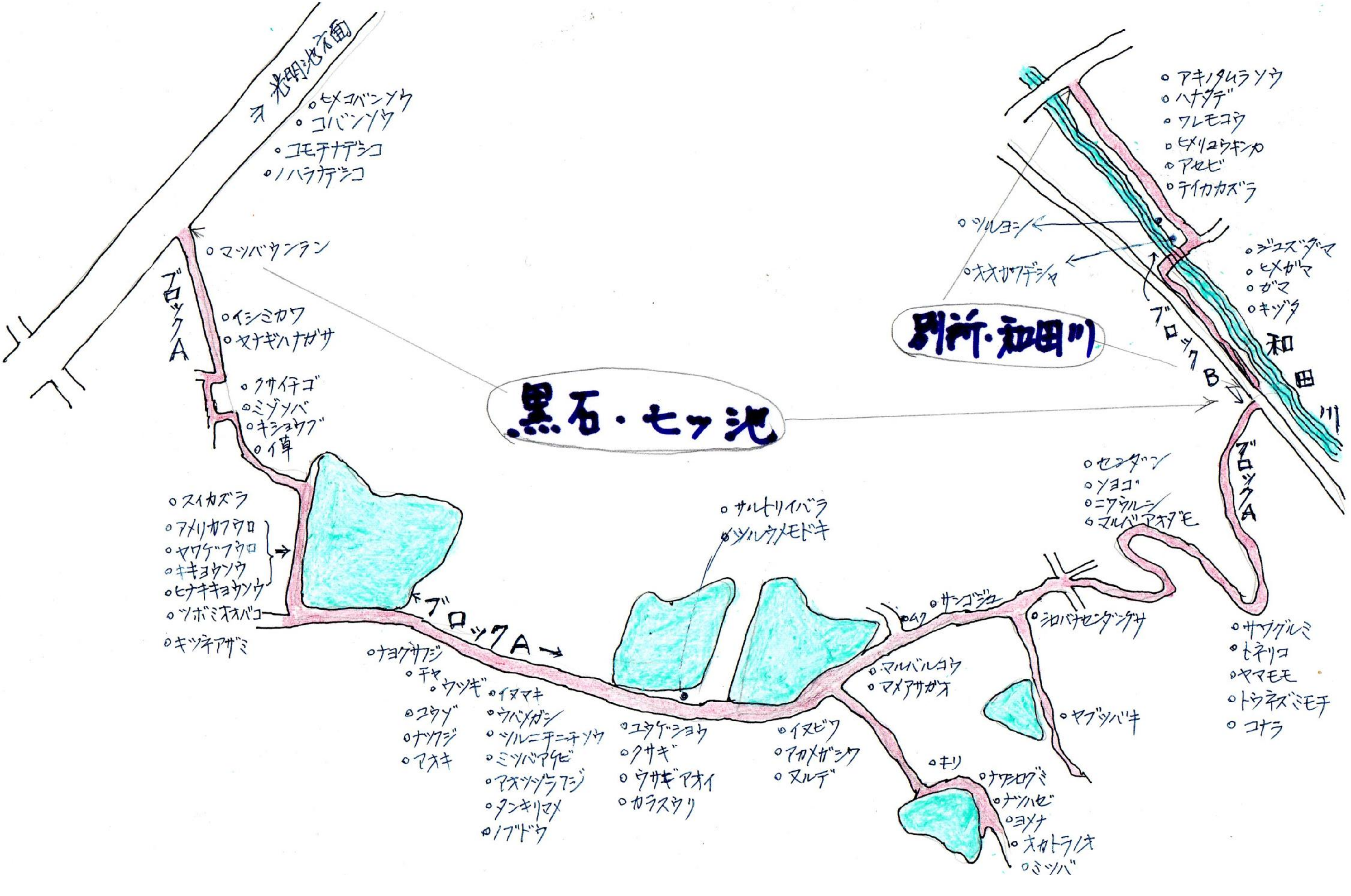
2016年度

黒石・七つ池（和泉市）～別所・和田川（堺市）
植物調査報告書

２０１７年３月

大阪シニア自然カレッジ　・マップ作り部会



光明池方面
○ヒメコバンソウ
○コバンソウ
○コモチナデシコ
○ノハラナデシコ
○マツバウンラン
ブロックA
○イシミカワ
○ヤナギハナガサ
○クサイチゴ
○ミゾソバ
○キショウブ
○イ草
○スイカズラ
○アメリカフウロ
○ヤワゲフウロ
○キキョウソウ
○ヒナキキョウソウ
○ツボミオオバコ
○キツネアザミ
ブロックA →
○ナヨクサフジ
○チャ
○ウツギ
○コウゾ
○ナツクジ
○アオキ
○イヌマキ
○ウバメガシ
○ツルニチニチソウ
○ミツバアケビ
○アオツヅラフジ
○タンキリマメ
○ノブドウ
○ユウゲショウ
○クサギ
○ウサギアオイ
○カラスウリ
黒石・七ッ池
○サルトリイバラ
○ツルウメモドキ
○イヌビワ
○アカメガシワ
○ヌルデ
○マルバルコウ
○マメアサガオ
○ムク
○サンゴジュ
○シロバナセンダングサ
○ヤブツバキ
○キリ
○ナワシログミ
○ナツハゼ
○ヨメナ
○オカトラノオ
○ミツバ
○センダン
○ソヨゴ
○ニワウルシ
○マルバアオダモ
○サワグルミ
○トネリコ
○ヤマモモ
○トウネズミモチ
○コナラ
ブロックA
別所・和田川
○アキノタムラソウ
○ハナタデ
○ワレモコウ
○ヒメリュウキンカ
○アセビ
○テイカカズラ
○ツルヨシ
○オオカワヂシャ
○ジュズダマ
○ヒメガマ
○ガマ
○キヅタ
ブロックB
和田川

よく見られた帰化植物

ナヨクサフジ

左：ヒナキキョウソウ
右：キキョウソウ

ウサギアオイ

コシロノセンダングサ

ヤナギハナガサ

メリケンガヤツリ

ヒメリュウキンカ

コモチナデシコとノハラナデシコ

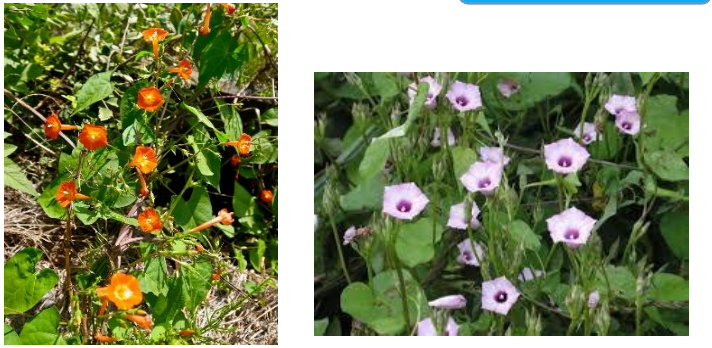
オオカワヂシャ

ユウゲショウ

マツバウンラン

コバンソウ

ハナハマセンブリ


左：マルバルコウ　右：マメアサガオ

ツルニチニチソウ

ヤワゲフウロ　　　アメリカフウロ

ルートで見られた主な木本

ムクの木

ナツハゼ

ツルウメモドキの実

テイカカズラ

コゲラの巣

スイカズラ

ノブドウ

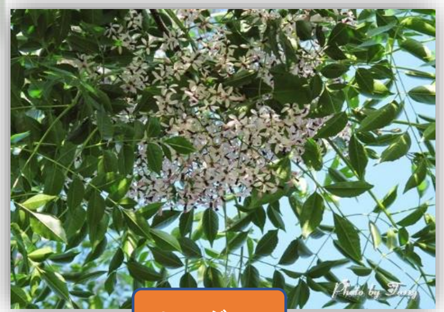
マルバアオダモ

ウツギ

ヤブツバキ

クロバイ

サワグルミ



センダン

キリの花

黒石・七つ池（和泉市）～別所・和田川（堺市）

観察日	ブロック	№.	種　　名	科　　名	属　　名	原　産	1年or多年	花　期	果　実	備　　考
2016.04.25	A	28	(ヒメ)コウゾ	クワ	コウゾ		落低木	4～5		コウゾ。和紙原料のコウゾは、ヒメコウゾとカジノキの雑種
2016.04.25	A	31	アオキ	ミズキ	ミズキ		常低木	4～5	冬	葉表は濃い緑で光沢有り。茎が緑色を帯びているのが和名の由来。雌雄異株で葉が家畜の飼料
2016.04.25	A	46	アオツヅラフジ	アオツヅラフジ	アオツヅラフジ		落ツル	夏	秋	雌雄異株・葡萄のような実をたわわにつける。根茎は利尿・解熱。別名カミエビ
2016.04.25	A B	39	アカメガシワ	トウダイグサ	アカメガシワ		落高木			新芽が鮮紅色、葉が柏のようなので命名。パイオニア植物
2016.04.25	A	49	アキグミ	グミ	グミ		落低木	4～5	9～１０	3mの低木　初夏に淡黄白色の花をつける。　赤い実は球形に近い。
2016.07.25	A	164	アキノエノコログサ	イネ	エノコログサ		1	8～9		エノコログサより壮大で、花序は湾曲し先端が下垂する。葉の表面は少し紫色した毛が密生。
2016.07.25	B	177	アキノタムラソウ	シソ	アキギリ		多	7～１１		高さ20～50㎝、茎は四角で上部で別れ、葉は対生、縁に鋸歯がある。先に青紫の唇形花を輪生する。
2016.09.26	A	183	アキノノゲシ	キク	アキノノゲシ		1,2	8～12		ロゼット状の根生葉から茎を立て花序を出す。花は舌状花だけの淡黄色。レタスの仲間。
2016.04.25	A	30	アケビ	アケビ	アケビ		落・ツル低木	4～6		小葉5枚の複葉で雌雄異花。淡紫色の花で花序の基部に雌花、先に雄花が付く。鋸歯なし。
2017.2.27	B	205	アセビ	ツツジ	アセビ		常低木	2～4		葉は楕円形で表面にツヤ。枝先に束生。複総状の花序を垂らし、多くの白いつぼ状の花をつける。
2016.11.28	A	197	アマチャヅル	ウリ	アマチャヅル		ツル性・多	8～9		雌雄異株で葉は通常5枚の小葉に分かれ、毛と凹凸がある。花は黄緑色で小花を多数付ける。
2016.05.23	A	113	アメリカイヌホウズキ	ナス	ナス	北米	1	7～9		8mm淡紫色花。つやのある8mm球状黒紫色果実。
2016.06.27	A	134	アメリカオニアザミ	キク	アザミ	ヨーロッパ	多	7～10		**＊要注意外来生物**　根生葉は羽状深裂したロゼット状。葉や茎、総苞片に鋭い棘。茎には翼あり。
2016.04.25	A B	16	アメリカフウロ	フウロソウ	フウロソウ	北アメリカ	1,2	5～6		帰化植物。葉は掌状でほぼ基部まで5～7深裂。淡紅白色の5弁花。
2016.05.23	B	127	アレチギシギシ	タデ	ギシギシ	ヨーロッパ		6～10		他のギシギシ類に比しほっそりしている。花は間隔をおいて輪生状に付くので疎らに見える。
2016.04.25	A	12	イ(イグサ)	イグサ	イグサ		多	5～9		茎は地下茎で多数の花茎を地上に伸ばす。花の下の部分は花茎、上部は苞にあたる。
2016.06.27	A B	159	イシミカワ	タデ	イヌタデ		ツル性1	7～10		葉の形は三角形で丸い托葉が完全に茎を囲んでいる。花は薄緑色で果実は熟すと鮮やかな藍色となる。
2016.04.25	A	11	イタドリ	タデ	ソバカズラ		多			別名・すかんぽ　雌雄異株
2016.05.23	B	126	イヌガラシ	アブラナ	イヌガラシ		多	4～6		葉は長楕円形でギザギザあり、茎は赤みを帯びた暗緑色。黄色4弁の十字状花を総状につける。
2016.07.25	A	171	イヌザンショウ	ミカン	イヌザンショウ		落低木	7～8		サンショウに似ているが花の数が多く葉の香が悪い。雌雄異株で幹、枝にトゲが互生。
2016.07.25	A B	163	イヌビユ	ヒユ	ヒユ		1	6～11		茎葉はしばしば紫褐色を帯びる。茎の先や葉腋に緑色の花穂を付ける。花穂には雄花と雌花が混じってつく。
2016.04.25	A	5	イヌビワ	クワ	イチジク		落高木			雌雄異株　イヌビワコバチと共生関係
2016.09.26	A B	186	イヌホウズキ	ナス	ナス		1	8～10	秋	役にたたないほおずきの意味。全草に毒。花は白色で黄色い三角模様が目立つ。
2016.04.25	A	54	イヌマキ	マキ	マキ		常高木	5～6	9～10	雌雄異株。古来杉をマキと呼んでいたのに対し槙をイヌマキと称したよう。
2016.04.25	A	64	イヌワラビ	イワデンダ	ウラボシノコギリシダ					夏緑性シダ植物。葉は2回羽状複葉で変化が多い。
2016.10.24	A	192	イノコズチ	ヒユ	イノコズチ		多	夏		50～100㎝　赤紫の小さな花で種子は服などについて運ばれる。引っ付きむし
2016.04.25	A	47	ウサギアオイ	アオイ	ゼニアオイ	ヨーロッパ	1	6～9		葉は互生で長い葉柄、5～7浅裂する。白～淡紫の小さな5弁花を葉腋に多数付ける。に
2016.04.25	A	37	ウツギ	ユキノシタ	ウツギ		落低木	5		「空木」ウツギの花は卯月に咲く花ーウノハナ
2016.04.25	A	36	ウバメガシ	ブナ	コナラ		常高木			備長炭の用材。和歌山の県木
2016.04.25	B	83	ウマノアシガタ	キンポウゲ	キンポウゲ		多	4～5		茎、葉裏に白い長毛。根生葉は柄が長く掌状で5～7裂の単葉。5枚の黄色の花弁に光沢。
2016.04.25	A B	45	エノキ	ニレ	エノキ		落高木	4～5	9～10	葉は互生で、楕円形。縁には浅い鋸歯がある。
2016.09.26	A	180	エノキグサ	トウダイグサ	エノキグサ		1	8～10		花序は葉の腋から出て上部に雄花が穂状につきその基部に総苞に包まれた雌花がつく。
2016.06.27	A B	130	エノコログサ	イネ	エノコログサ		1	8～11		日当たりのよい道端に生える。花穂を子犬のしっぽに見立てた。英名では狐の尾。ネコジャラシとも。
2016.04.25	A	68	オオアラセイトウ	アブラナ	オオアラセイトウ	中国	2	3～5		別名：ショカッサイ　根生葉は羽状深裂。上部の葉は長円形。薄紫の花は徐々に白色に近くなる。
2016.04.25	A B	23	オオイヌノフグリ	ゴマノハグサ	クワガタソウ	ヨーロッパ	2		5	在来・イヌノフグリ　花弁が4枚で左右対称のコバルトブルーの花を付ける。寿命は1日。
2016.06.27	A	154	オオオナモミ	キク	オナモミ	北アメリカ	1	8～11		葉は互生、卵形、雌雄同株、果実は楕円形で先端に突起が2個、棘が密に生えている。
2016.04.25	B	74	オオカワジシャ	オオバコ	クワガタソウ	ヨーロッパ	1,2	4～9		長楕円形の葉は対生で、その根元から花柄を伸ばし、白紫の花を付ける。カワジシャと交雑も。
2016.04.25	B	84	オオジシバリ	キク	ノニナガ			4～5		葉はへら状楕円形で下部は羽状に切れ込む。花は直径3cm位の舌状花。
2016.06.27	B	162	オオニシキソウ	トウダイグサ	ニシキソウ	北アメリカ	1	6～10		茎は殆ど無毛で、直立又は斜上する。腺体の付属体が白い花弁のように見える。
2016.04.25	A	67	オオマツヨイグサ	アカバナ	マツヨイグサ	北アメリカ		7～9		河原、荒れ地に生える。黄色の大きな花が夕方から咲く。月見草、宵待草ともいわれる。帰化植物
2016.06.27	A	147	オカトラノオ	サクラソウ	オカトラノオ		多	6～7		葉は互生長楕円形　多数の白花の花穂の先端が虎の尾のように垂れ下がる。
2016.09.26	A	184	オトギリソウ	オトギリソウ	オトギリソウ		多	8		2cm黄色花。対生葉。　葉を透かしてみると油点の黒点が見える。薬草、薬酒に利用。
2016.04.25	A	2	オニタビラコ	キク	オニタビラコ		多	4～10		葉は株元にロゼッタ状につき、タンポポに似た羽状複葉だが先端の小葉が丸みのある三角で大きい。

2016.04.25	A	26	オニノゲシ	キク	ノゲシ	ヨーロッパ	1	4～10		茎は中空で多数の稜あり。葉の鋸歯の先は鋭い刺になり、触ると痛い。
2016.06.27	A	141	カエデドコロ	ヤマノイモ	ヤマノイモ		多	7～9		暖地に生え、葉は互生で卵心形、3～9裂し雄花は橙黄色で簪の様。種子は全周に翼がある。樹の上まで登る。
2016.06.27	A	146	ガガイモ	キョウチクトウ	ガガイモ		多つる	8		葉は対生、長卵状心形で裏面は白緑色。花は薄紫色で花冠は5裂し内側には長い毛が密生。
2016.05.23	A	111	カナムグラ	アサ	カラハナソウ		1	8～10		雌雄異株のつる植物。強靭なつるを鉄にたとえた。
2016.05.23	B	125	カニクサ	カニクサ			多			シダ類では珍しいツル性。蔓はむくと筋があり、カニ釣りのテグスに使っていたとか･･･。
2016.04.25	B	77	ガマ	ガマ	ガマ		多	6～8		浅い水底から直立1．5～2m、葉は線形、幅1～2cmで無毛。雌花穂の上に雄花穂が繋がって付く。
2016.05.23	A	110	カモジグサ	イネ	エゾムギ		多	5～7		穂には柄のない小穂が並び、先端は垂れる。先端にはよく発達した紫色の芒が目立つ。
2016.06.27	A	136	カラスウリ	ウリ	カラスウリ		多つる	8～9	秋	夏の夜、10cmほどのレース飾りの白い花が咲く。5～7cmの赤い実の中にタマズサ（結び文）がある。
2016.04.25	A	34	カラスビシャク	サトイモ	ハンゲ		多			葉は1～2枚ほどで長い葉柄があって立ち上がり、先端に3枚の小葉を付ける。花は緑の仏炎苞状。
2016.04.25	A	17	カラスムギ	イネ	カラスムギ	ヨーロッパ	多	6～7		路傍や荒廃地で生育。護頴の背面に屈曲した芒あり。
2016.05.23	A	91	カラムシ	イラクサ	ヤグマオ		多	8～10		植物繊維をとるために栽培（カラ(茎)を蒸すのでカラムシ）　葉は互生　葉の裏が白い
2016.04.25	A B	29	カンサイタンポポ	キク	タンポポ		多			在来種
2016.04.25	A B	21	キキョウソウ	キキョウ	キキョウソウ	北アメリカ	1	6		春から5月ごろまで閉鎖化を形成。6月ごろに通常の花を咲かせる。
2016.06.27	A	148	キクバドコロ	ヤマノイモ	ヤマノイモ		多	6～7		雌雄異株。葉身は心形で7～9中裂。裂片の先は鋭く尖る。雄花序は分枝、雌花序は下垂。
2016.06.27	A	128	キショウブ	アヤメ	アヤメ		多	5～6		**＊要注意外来生物**　剣形で中脈が隆起。黄色の外花披片の中央に茶色がかった模様。
2016.04.25	B	75	キヅタ	ウコギ	キヅタ		常緑つる	10～12		茎から多数の不定根を出して這い上る。茎の先に黄緑色の5弁花を散状につける。厚い葉は3～5裂する。
2016.04.25	A	20	キツネアザミ	キク	キツネアザミ		2	4～6		葉は柔らかく羽状に深裂。頭花は紅紫色で枝先に上向きに付く。総苞は球形。
2016.07.25	A B	170	キツネノマゴ	キツネノマゴ	キツネノマゴ		1年	夏		野原にはえ、夏に小さな柴色の花をつける。花穂は狐の尻尾に似て、葉は楕円形で互生。
2016.04.25	A	1	キュウリグサ	ムラサキ	キュウリグサ		1,2			葉を揉むとキュウリの臭いがすることから命名
2016.04.25	A	43	キランソウ	シソ	キランソウ		多	3～5		茎は地上を這い、唇形の濃紫色の花をつける。全体に縮れた毛がある。別名—ジゴクノカマノフタ
2016.04.25	A	15	キリ	ノウゼンカズラ	キリ		落高木	5		高さ8～15m、直径30～50㎝葉は対生、広卵形で5～6cm、紫の花を多くつける。材は良質用途は広い。
2016.09.26	A	179	キンミズヒキ	バラ	キンミズヒキ		多	8		黄色の花　小葉に分かれ葉の付け根に明瞭な托葉
2016.06.27	A	150	クサイ	イグサ	イグサ		多	6～9		人の踏み跡などに良く生え、細い茎の先端に散状花序。花披片は先の鋭く尖った披針形。
2016.04.25	A	6	クサイチゴ	バラ	キイチゴ		落低木	3～4	5～6	葉は奇数羽状複葉で花枝には3小葉、徒長枝は5小葉。花は白色、5弁花。
2016.07.25	A	172	クサギ	シソ	クサギ		落小高木	7～8	.０～１	葉は大きな広卵形で対生。花は白く5弁、顎は初め緑色で次第に赤くなり、紺色の果実が熟す時にも残る。
2016.04.25	A B	44	クズ	マメ	クズ		多	8～9		根は多量のデンプンを蓄える
2016.06.27	A	151	クスノキ	クスノキ	クスノキ		常緑高木			暖地に自生。神社・寺に多く枝葉などから樟脳を作る。時に巨木になり天然記念物の物も多い。
2016.07.25	A	169	クロガネモチ	モチノキ	モチノキ		常高木	5～6		葉は革質、楕円形で表面はツヤ。若い茎には稜があり、色が紫色。
2016.04.25	A	72	クロバイ	ハイノキ	ハイノキ		常高木	4～5		葉は互生で革質深緑色で光沢あり。葉柄が赤紫色と言われる。白い小花を総状花序に多数つける。
2017.3.27	A	208	コウヤボウキ	キク	コウヤボウキ		小低木	9～１０		やや乾燥した地に60～100cmの草本状の木。枝は細く分かれる。1年生枝先に白い頭花を付ける。
2017.2.27	A	202	コシダ	ウラジロ	コシダ		多			ウラジロに似て裏も白いがより小さい
2016.10.24	A	188	コシロノセンダングサ	キク	センダングサ	北アメリカ	1	9～11		別名：シロバナセンダングサ、シロノセンダングサ。コセンダングサの変種で白い舌状花が4～7枚付く。
2016.05.23	A	93	コナスビ	サクラソウ	オカトラノオ		多	5～6		茎に軟毛があり、葉は対生で葉の脇に黄色の花が咲く。和名は果実が小さいナスに似るところから
2016.04.25	A	59	コナラ	ブナ	コナラ		落・広・高	4～5	秋	樹皮は灰色で縦に不規則な割れ目。オオナラ(ミズナラ)と対比
2016.06.27	B	161	コニシキソウ	トウダイグサ	ニシキソウ	北アメリカ	1	6～9		在来のニシキソウを圧倒。対生した葉の表面に暗紫色の斑紋。上部の葉腋に淡紅紫色の花序。
2016.05.23	A	102	コヌカグサ	イネ	コヌカグサ	不明		5～9		糠の様な細かい小穂がつく。北半球の温帯に広く分布。花序の節から小枝を輪生し小穂は緑、淡紫色。
2016.11.28	A	196	コバノガマズミ	スイカズラ	ガマズミ		落低木	4～5	9～10	葉は対生で葉柄が極く短く両面に星状毛が密生。ビロード感あり。白の合弁花で5裂。
2016.04.25	A	33	コバンソウ	イネ	コバンソウ	ヨーロッパ	1	7～9		小判に似た小穂を付ける。
2016.07.25	A	175	コマツナギ	マメ	コマツナギ		落小低木	6～		茎は細いが、馬を繋げるほど丈夫なことから
2016.04.25	A B	40	コメツブツメクサ	マメ	シャジクソウ	ヨーロッパ	1	5～8		別名：コゴメツメクサ　葉は3小葉。黄色い小型の蝶形花を5～20個を付ける。
2016.05.23	A	87	コモチナデシコ	ナデシコ	イヌコモチナデシコ	ヨーロッパ	1,2	5～6		葉は対生、線形と細く、基部は茎を抱く。茎頂に球状の花序を付け淡紅色の5弁の花が咲く。
2016.05.23	A	117	ササユリ	ユリ	ユリ		多	5～7		日本固有種。葉がササに似ていることが由来。
2016.09.26	A	185	サネカズラ	モクレン	サネカズラ		常緑つる	8	晩秋	枝に粘液があり葉は互生、裏面は紫稀に淡黄色の両性花が付き雌花に球状の赤い実を付ける。別名ビナンカズラ
2016.04.25	A	48	サルトリイバラ	サルトリイバラ	シオデ		ツル性低木	5	秋	別名：サンキライ。　ルリタテハの食草
2016.05.23	A	114	サワグルミ	クルミ	サワグルミ		落高木	4～5		葉は大形の羽状複葉。淡黄緑色の単性花を多数付けた尾状の花序を垂らす。食用不可。
2016.06.27	A	139	サンカクヅル	ブドウ	ブドウ		落ツル	5～6		雌雄異株。葉は互生で基部がハート方の三角形で縁は歯牙状の浅い鋸歯。

2016.05.23	A	108	サンゴジュ	レンプクソウ	ガマズミ		常高木	6～7	9	葉は長楕円形で対生。質は厚く表面は光沢。赤い実がサンゴに例えこの名。サンゴジュハムシの食害多し。
2016.04.25	B	76	シャガ	アヤメ	アヤメ	中国	多	4～5		古くに日本に中国からはいってきた帰化植物。3倍体のため種子は出来ない。
2016.06.27	A	132	ジャノヒゲ	キジカクシ	ジャノヒゲ		常緑・多	7～8		別名リュウノヒゲ。葉は長さ10～20㎝、は幅2～3mmの線形。白～淡紫色の総状花序で種子は碧色。
2016.04.25	B	79	ジュズダマ	イネ	ジュズダマ	熱帯アジア	多	7～10		水辺にはえ上部の葉の脇から多くの花穂をだす。堅くて艶のある実が数珠に似ている。ハトムギは1年草
2016.04.25	A	13	スイガズラ	スイガズラ	スイガズラ		常低木	5		ツル性木本　和名･吸い葛　花色は白から黄色に変化
2016.04.25	A B	55	スイバ	タデ	スイバ		多			葉の元は矢じり型で上部の葉は茎を抱いている。花は赤みを帯びる。葉にシュウ酸を含む。
2016.07.25	A	173	スズメウリ	ウリ	スズメウリ		1	8～9		葉は三角形卵心形で浅く3裂する。花は深く5裂する。緑色の果実は熟すと灰白色になる。
2017.2.27	A	203	スズメノカタビラ	イネ	イチゴツナギ	ヨーロッパ	1	4～10		路傍、空き地、畑地等に群生する雑草。
2016.06.27	A	155	スベリヒユ	スベリヒユ	スベリヒユ		1	7～9		茎は赤紫色を帯び地を這って広がる。葉はヘラ状で厚みがある。花は黄色で5弁。
2016.04.25	A	62	セイタカアワダチソウ	キク	アキノキリンソウ	北アメリカ	多	秋		種子だけでなく地下茎でも増える。アレロパシーを有する。
2017.3.27	A	206	セイヨウカラシナ	アブラナ	アブラナ	西アジア	1,2	3～4	5～6	近年帰化し、堤防などで大群落も。花は黄色の十字。葉は羽状に分裂、茎を抱かない。
2016.11.28	A	194	ゼニゴケ	ゼニゴケ	ゼニゴケ		コケ植物			葉と茎の区別が曖昧な葉状体で、仮根を伸ばし、地面に密着。雌雄異株で無性生殖と有性生殖の両方有り。
2016.04.25	A B	7	セリ	セリ	セリ		多	7～8		春の七草の一つ
2016.04.25	A	57	センダン	センダン	センダン		落葉高木	5～6	秋	葉は奇数羽状複葉。円錐状に多数淡紫色の花。1.5－2cm楕円球果。10-12月に黄褐色に熟す。
2016.06.27	A	142	センダングサ	キク	センダングサ		1	9～10		葉は羽状複葉で花には5枚の黄色の舌状花。棒状の果実を作る。(ヒッツキムシ)
2016.04.25	A B	4	センニンソウ	キンポウゲ	センニンソウ		多	8～9		ツル植物。果実の白い毛を仙人のひげにみたてた。
2016.05.23	B	122	センマイ	ゼンマイ	ゼンマイ		多・シダ			多年生シダ植物で日本固有種。葉身は広い三角状の卵形の2回羽状複葉。
2016.06.27	A	149	センリョウ	センリョウ	センリョウ		常低木	7～8	10～12	葉は対生で先は尖り縁は鋭い鋸歯。花には花弁も萼もなく、子房の横に雄しべが1個つく。
2016.05.23	A	116	ソヨゴ	モチノキ	モチノキ		常高木	6		樹皮は灰褐色でなめらか。葉は互生、ふちは全緑、皮質で光沢有り、雌雄異株で実は垂れ下がる。
2016.04.25	A	70	タカノツメ	ウコギ	タカノツメ		落高木	5		冬芽の形がたかの爪をおもわせるから
2016.04.25	A	65	タチイヌノフグリ	ゴマノハグサ	クワガタソウ	ヨーロッパ	2		5	茎は下部で分枝し、上部が立ち上がる。上部の葉は小さくなって包葉になり、無柄の花を1個付ける。
2016.04.25	B	73	タチツボスミレ	スミレ	スミレ		多	3～5		葉腋から花柄が出て、茎が立ちあがる
2017.2.27	A B	199	タネツケバナ	アブラナ	タネツケバナ		1	4～6		ロゼットで越年。頂小葉は大きく、小葉に切れ込み。茎葉に細かい毛。花弁4枚の十字花。
2016.04.25	A	60	タラノキ	ウコギ	タラノキ		落葉低木	8～9	10～11	日当たりの良い山野に自生。幹全体にトゲがあり、若芽は食べられる。樹皮･根皮は薬用
2016.05.23	A	98	タンキリマメ	マメ	タンキリマメ		多	7～9		つる性。黄色で蝶形の花。豆果は2個の種子が入った豆果は赤く熟し列開。葉の上半部の幅が広く、毛が多い。
2016.05.23	B	123	チガヤ	イネ	チガヤ		多	4～6		地下茎で広がる。春赤っぽい葉に包まれた穂を出し、穂は白い動物の尾のよう。根は利尿薬
2016.04.25	A	32	チャ	ツバキ	ツバキ		常低木	10～11		お茶の木。葉は互生で、花は白く枝の途中の葉柄基部から1つずつ付ける。
2016.04.25	A	22	ツボミオオバコ	オオバコ	オオバコ	北アメリカ	多	5～8		全体に白い毛。葉は根生し倒披針形。雄性期になっても雄しべは外に出ない。花粉を出している系統もある。
2016.05.23	A	95	ツルウメモドキ	ニシキギ	ツルウメモドキ		落・つる性木	5	秋	黄緑色で5個の花弁を持つ。秋に淡黄色に熟した果実が3裂開し、赤い種子が現れる。
2016.04.25	A	51	ツルニチニチソウ	キョウチクトウ	ツルニチニチソウ	ヨーロッパ	多	4～6		耐暑、耐寒、乾燥にも強く、園芸種が野生化し帰化。
2016.09.26	A	178	ツルボ	キジカクシ	ツルボ		多	8～9		葉は倒披状針形で上部はへこみ質厚く柔らかい。花茎は直立し淡紫色の総状花序を付ける
2016.04.25	B	78	ツルヨシ	イネ	ヨシ		多	9～		ヨシより小型。葡匐茎が地表を走る。河川の上流域で生育。
2016.05.23	B	119	テイカカズラ	キョウチクトウ	テイカカヅラ		常低木	6		気根によって木に登る。花は白色から淡黄色に変わる。葉は革質で対生。定家にまつわる伝説。
2017.3.27	A	210	トウダイグサ	トウダイグサ	トウダイグサ		2	4～6		茎の中程の葉はへら型で互生、頂部は5枚ずつ輪生した花茎を放射状に伸ばす。苞葉に黄色い花を複数つける。
2016.10.24	A	191	トウネズミモチ	モクセイ	イボタノキ		常・小高	初夏	秋	常緑の小高木。葉裏の葉脈の主脈も側脈も透けて見えるのがトウネズミモチ。
2016.04.25	A B	66	トウバナ	シソ	トウバナ		多	4～6		花穂が九輪の塔に似ているので命名。薬草でもある。
2016.07.25	A	165	トキリマメ	マメ	タンキリマメ		多	7～9		つる性。黄色の蝶形の花をつける。タンキリマメは葉の上半部の幅が広く、毛が多い。
2016.04.25	A	25	トキワハゼ	ハエドクソウ	サギゴケ		1	春～秋		葉は1年中あり、果実は爆ぜる。花は筒状、唇形花で上唇は浅く2裂、舌状部は白っぽく3裂。
2016.05.23	A	106	トクサ	トクサ	トクサ					シダ植物門。表皮細胞壁にケイ酸が蓄積して硬化。砥石のように研ぐ事が出来る事から砥草。胞子嚢はツクシ様。
2016.04.25	A B	63	ドクダミ	ドクダミ	ドクダミ		多	5～7		白色の花弁に見える部分は総苞
2016.05.23	B	124	ドクダミ	ドクダミ	ドクダミ		多	5～7		白色の花弁に見える部分は総苞
2016.06.27	A	144	トゲチシャ	キク	アキノノゲシ	ヨーロッパ	1,2	7～9		葉は羽状に裂けている場合が多く、縁は棘状。裏面中央脈上に一列に棘。頭花は黄白色で舌状花のみ。
2016.05.23	A	115	トネリコ	モクセイ	トネリコ		落高木	5～6		葉は羽状複葉で対生。樹皮に付着するイボタロウムシの蝋質で｢戸に塗る木｣⇒トネリコ
2016.05.23	A	104	ナツハゼ	ツツジ	スノキ		落低木	5～6	10～11	樹皮は厚いコルク状で縦に割れ目ができる。雌雄別の風媒花。翌年の秋にドングリ。
2016.06.27	A B	135	ナツフジ	マメ	ナツフジ		落ツル	7～8		クリーム色の総状花序。互生奇数羽状複葉。土用フジの別名。冬ほとんど枯れる。
2016.04.25	A	38	ナヨクサブシ	マメ	ソラマメ	ヨーロッパ	1	5～8		葉は小葉が10対程の羽状複葉で頂片は巻きひげ。紫色の蝶形花を1方向に穂状に付ける。

2016.04.25	A	35	ナルトサワギク	キク	キオン	マダガスカル	1,2	年中		温暖な気候を好み1年中発生。黄色い頭状花で冠毛を持った種子を飛ばし繁殖。
2016.05.23	A	94	ナワシロイチゴ	バラ	キイチゴ		多	5～6	6	葉は3出複葉で裏は白い綿毛密生。葉脈が窪み、皺に見える。赤紫の花は花弁が小さく目立たない。
2016.09.26	A	181	ニシキソウ	トウダイグサ	ニシキソウ		1	7～10		在来種。葉に斑がない。さく果に毛がない。
2016.05.23	A	109	ニワウルシ	ニガキ	ニワウルシ	中国	落高木	夏		葉は大型の羽状複葉を互生。雌雄異株。別名シンジュ
2016.04.25	A	61	ニワゼキショウ	アヤメ	ニワゼキショウ	北アメリカ	1,2	5～6		茎は扁平で極く狭い翼がある。花弁6枚の白または赤紫の花。
2016.05.23	A	97	ヌルデ	ウルシ	ウルシ		落高木	9		雌雄異株。羽状複葉で中軸に翼。果実は触るとロウ物質でヌルヌルする。
2016.06.27	A	153	ネジバナ	ラン	ネジバナ		多	4～9		細長い葉を根出状に数枚つける。小さなピンクの花を花茎の周りに螺旋状に付ける。別名モジズリ
2016.06.27	A B	133	ネムノキ	マメ	ネムノキ		落高木	6～8		葉は2回偶数羽状複葉、花は淡紅色の雄しべが長い頭状花序。果実は豆果。
2016.05.23	B	121	ノアザミ	キク	アザミ		多	4～6		高さ60～100cmで茎葉は互生、先に刺あり。花は4～5cmの紅紫色で春咲きのアザミはこれだけ。
2016.04.25	A B	27	ノイバラ	バラ	バラ		落低木	5～6	9～11	樹皮は黒褐色で新枝は緑色。托葉の基部に対のトゲあり。
2016.04.25	A	9	ノゲシ(ハルノゲシ)	キク	ノゲシ	ヨーロッパ		4～10		葉は柔らかく、不揃いの鋸歯あり。基部は三角状で茎を抱く。
2016.05.23	A	86	ノハラナデシコ	ナデシコ	ナデシコ	ヨーロッパ	1	6～8		根生葉はへら形、茎上の葉は対生で線形。淡赤色の花の花弁は5枚で白い斑点がある。
2016.10.24	A B	193	ノビル	ヒガンバナ	ネギ		多	5～6		地下に鱗茎。先端に散形花序をつけ開花するが、殆どは種子ではなく花序に着くムカゴで増える。
2016.05.23	A	92	ノブドウ	ブドウ	ノブドウ		落つる	7～8		茎の基部は木質になる。葉は互生・円形で3～5裂し鋸歯があり、表は無毛。実は球形、淡緑～碧色、虫えいが多い
2016.07.25	A B	166	ノボロギク	キク	ノボロギク	ヨーロッパ	1	通年		葉は互生で不規則な羽状に裂ける。頭花は黄色で普通筒状花のみ。
2017.2.27	A B	200	ハコベ	ナデシコ	ハコベ		2	3～5		コハコベの茎は少し紫褐色を帯び花の柱頭が3つに分かれていて雄しべは10。ミドリハコベの雄しべは1～7。
2016.06.27	B	160	ハナタデ	タデ	イヌタデ		1	8～10		葉は卵～長卵形で先端は尾状に尖る。托葉鞘は筒形で縁に長い毛。
2016.06.27	A B	145	ハナハマセンブリ	リンドウ	シマセンブリ	ヨーロッパ	1	6～8		花期に根生葉は殆ど無い。葉は十字対生。茎は4稜形で翼あり。花は中心部が白いピンク色。
2016.04.25	A	19	ハハコグサ	キク	ハハコグサ		1,2	4～6		葉と茎には白い綿毛。茎の先端に黄色の頭状花序。春の七草ゴギョウ。
2016.05.23	A	90	ハラン	キジカクシ	ハラン		多	5		茎は地下茎で葉は深緑色で艶がある。花は紫色の多肉質で地面すれすれに咲く。
2016.04.25	B	80	ハルジオン	キク	ムカシヨモギ	北アメリカ		4～5		ヒメジョオンよりも花の時期が早く、蕾の時は下を向いている、茎が中空で区別。
2016.07.25	A	167	パンパスグラス	イネ	シロガネヨシ	南アメリカ	多	8～10		別名：シロガネヨシ。細長い葉が根元から密生。高さは2～3m。ピンクがかった銀白色の羽毛のような花穂を付ける。
2016.05.23	A	101	ヒイラギ	モクセイ	モクセイ		常・小高	11～12	6～7	雌雄異株。葉は革質で光沢があり、縁には先が鋭い刺となった鋭鋸歯がある。。
2016.10.24	A B	189	ヒガンバナ	ヒガンバナ	ヒガンバナ	中国	多	9		有毒（アルカロイド）の球根性植物。散形花序で花弁は6枚。晩秋～翌春に線形の葉。3倍体。
2016.05.23	A	100	ヒサカキ	ツバキ	ヒサカキ		常・小高	3～4	10～12	花は白っぽいクリーム色の壺状で、強い芳香あり。枝の下側にぶら下がって咲く。
2016.07.25	A	174	ヒナギキョウ	キキョウ	ヒナギキョウ		多	5～8		茎は細く疎らに枝分かれ。葉はへら状～披針形。枝先に5弁で青紫色の花を1個ずつ上向きに付ける。
2016.05.23	A	85	ヒナキキョウソウ	キキョウ	キキョウソウ	北アメリカ	1	5～7		葉は無柄、互生で基部は茎を抱かない。紫色の星型の花を一つずつ付ける。多くは閉鎖花。
2017.2.27	A	201	ヒメウズ	キンポウゲ	オダマキ		多	3～5		地中に暗色楕円形の塊茎有り。早春白色の小さな花を下向きにつける。葉の裏面は紫色を帯びる
2016.04.25	A B	24	ヒメオドリコソウ	シソ	オドリコソウ	ヨーロッパ	1,	4～6		花は明るい赤紫色の唇形花。
2016.06.27	B	157	ヒメガマ	ガマ	ガマ		多	6～7		抽水性。直立した花茎の上部に雄花群、下部に雌花群が付き、1．5～7cmの間隔が空き中軸が裸出する。
2016.05.23	B	118	ヒメコバンソウ	イネ	コバンソウ	ヨーロッパ	1	6～9		葉は線状披針形。花序は円錐状で下垂した三角状卵形の小穂をつける。
2017.3.27	A	207	ヒメヤシャブシ	カバノキ	ハンノキ		落葉小高木	3～5	10～11	互生。葉脈間隔狭く葉縁までとどく。樹皮（黒褐色）ヤシャブシと異なる。雄花は穂状に垂れ下がる。
2017.2.27	B	204	ヒメリュウキンカ	キンポウゲ	キンポウゲ	イギリス	多	3～5		湿った草地や池・川辺に生える。夏に地上部が無い夏眠性植物。花は黄色で園芸種。
2016.06.27	A	138	ヒヨドリジョウゴ	ナス	ナス		多	8～9		花のつく枝は葉と対生の位置に二股に分かれ、花冠は白、5個の花弁は反り返り、果実は赤い。
2016.09.26	A	187	ヒヨドリバナ	キク	ヒヨドリバナ		多	夏～秋		山野に生え、雌しべの目立つ小さな白い花をたくさんつける。葉は楕円形で荒い鋸歯がある。
2016.04.25	A	53	フキ	キク	フキ		多	3～4		地上部は葉で、茎は地下茎。フキノトウは花茎で雌雄異花。
2016.06.27	A	137	フサフジウツギ	フジウツギ	フジウツギ		落低木	7～10		10～50cm円錐花序で香のある1cmの筒の先が4裂し、白・桃・赤紫。蝶が集うのでバタフライブッシュ
2016.04.25	A	18	ブタナ	キク	エゾコウゾリナ	ヨーロッパ	多	6～9		30～60cmの花茎が途中で数本に枝分かれ。頭に黄色い花を付ける。葉はロゼット状。
2017.3.27	A	209	フラサバソウ	オオバコ	クワガタソウ	ユーラシア	1,2	4～5		オオイヌノフグリに似ている帰化植物。花が小さく、萼や葉には毛。
2016.05.23	A	112	ヘクソカズラ	アカネ	ヘクソカズラ		多	8～9		蔓性。悪臭があり花の中央が赤いのでヤイト花とよぶ。秋に黄色で光沢のある球形の実を付ける。
2016.06.27	A B	140	ベニバナボロギク	キク	ベニバナボロギク	アフリカ	1	8～10		茎は真直ぐに立ち柔らかい。筒状の赤い花を付ける。種の綿毛がボロ布に見立てたのでこの名が。
2017.2.27	A B	198	ホトケノザ	シソ	オドリコソウ		1,2	3～6		葉は対生で鈍い鋸歯があり、上部の葉は柄がなく茎を抱く。花は紫色の唇形状。古い樹皮は黒褐色でコルク質。
2016.05.23	A	96	ホラシノブ	ホングウシダ	ホラシノブ		多・シダ			葉身は楕円形を帯びた披針形で3～4回羽状複葉。細かく裂けた葉先が丸い。
2016.04.25	A	3	マツバウンラン	ゴマノハグサ	マツバウンラン	北アメリカ	1,2	5～6		茎は細く基部で分枝する。地を這う茎の葉は3輪生する。花は1cm前後の青紫色。
2016.05.23	B	120	マツヨイグサ	アカバナ	マツヨイグサ	北アメリカ		7～9		河原、荒れ地に生える。黄色の大きな花が夕方から咲く。月見草、宵待草ともいわれる。帰化植物
2016.09.26	A	182	マメアサガオ	ヒルガオ	サツマイモ	北アメリカ	ツル性1	7～10		葉は互生、広卵形又は3裂。花冠はロート状で上から見ると五角形～星形。

2016.07.25	A	176	マメグンバイナズナ	アブラナ	マメグンバイナズナ	北アメリカ	1,2	5～6		茎葉は披針形、花は緑白色。果実は約3mmの円形で先端が少しへこむ。
2016.04.25	A	69	マルバアオダモ	モクセイ	トネリコ		落高木	4～5		雌雄異株。葉は奇数羽状複葉で対生。円錐花序に多数の白花を付ける。果実は翼果。
2016.06.27	A	143	マルバルコウ	ヒルガオ	サツマイモ	北アメリカ	ツル性1	8～10		葉は互生で卵形で先は尖る。花は朱赤色で中心部は黄色。花冠は上から見ると5角形。
2016.04.25	B	81	マンネングサ	ベンケイソウ	マンネングサ		多	4～6		全体に多肉性で茎は地を這い、葉は2cm位の線形。花は黄色。
2016.07.25	A	168	ミズヒキソウ	タデ	タデ	インド	多	8～10		花被片の上3つは赤く、下1つは白いので水引に例えられた。
2016.04.25	ＡＢ	8	ミゾソバ	タデ	タデ		1	8～10		葉は互生で形からウシノヒタイとも。根元が白く先端が薄紅色のソバに似た多数の花を付ける。
2016.05.23	A	105	ミツバアケビ	アケビ	アケビ		落・ツル低木	4～5		落葉性のツル性木本。花序の先に雄花、基部に雌花をつける。花は濃紫色で花弁はない。
2016.05.23	A	89	ミョウガ	ショウが	ショウガ		多	7～8		5倍体のため、繁殖は地下茎の栄養体繁殖。
2016.05.23	A	107	ムクノキ	アサ	ムクノキ		落高木	4～5		葉は互生で卵形、縁に鋸歯。表面は細かい剛毛で紙ヤスリのよう。葉の根元に薄緑色の花をつける。果実は美味。
2016.06.27	ＡＢ	131	メヒシバ	イネ	メヒシバ		1年	夏～秋		日当りのよい道端に生え、茎の先から3～8本の花穂を付ける。オヒシバに比べ細く,なよなよしている
2016.06.27	A	129	メマツヨイグサ	アカバナ	マツヨイグサ	北アメリカ	2	6～9		茎に上向きの毛があり、葉の先端は尖り浅い鋸歯。花は萎んでも赤くならない。
2016.06.27	B	158	メリケンガヤツリ	カヤツリグサ	カヤツリグサ	南アメリカ	多	6～10		茎は3稜形。花は総苞の中央部から花柄を数個～10個以上出し、小穂が球状に密集する。
2016.04.25	A	10	ヤエムグラ	アカネ	ヤエムグラ		1,2	5～6		茎の節ごとに葉を8枚ほど輪生する。茎に下向きの棘あり。
2016.05.23	A	88	ヤナギハナガサ	クマツヅラ	クマツヅラ	南アフリカ	多	4～11		茎は通常4稜。葉は広線形で縁に鋸歯。先端が5裂した紫色の筒状の花を密に付ける・
2016.06.27	A	156	ヤハズソウ	マメ	ハギ		多	8～10		葉の先を引くと矢筈のように切れる。斜めに並んだ脈がめだち、縁に毛があり淡紅紫色の花が1，2個。
2016.04.25	A	41	ヤブガラシ	ブドウ	ヤブガラシ		多	6～8		藪を枯らす程茂る。花は小さく緑で地味、朝に開花し午前中花弁と雄しべが落ちると次第に淡紅色になる。
2016.04.25	A	52	ヤブジラミ	セリ	ヤブジラミ		1			衣類に着く果実を虱に例えた和名
2016.11.28	A	195	ヤブツバキ	ツバキ	ツバキ		常・小高	2～4		葉は互生で表面は光沢。葉脈は日にかざすと黄色に透けて見える。メジロなどの小鳥が花粉を媒介する。
2016.05.23	A	99	ヤブマメ	マメ	ヤブマメ		1	7～10		葉が3出複葉互生のツル植物。花は淡紫色の蝶形。豆果は3㎝位で種子は3～5個。
2016.04.25	A	56	ヤマハゼ	ウルシ	ウルシ		落葉小高木	5		互生奇数羽状複葉。黄緑色の花。紅葉きれい。葉かぶれやすい。ハゼの異なり茎、葉に毛が散生。
2016.06.27	A	152	ヤマモモ	ヤマモモ	ヤマモモ		常高木	3～4	6	雌雄異株。葉は革質で密に互生し、多くは枝先に束生。
2016.04.25	A	14	ヤワゲフウロ	フウロソウ	フウロソウ	ヨーロッパ	1,2	4～5		葉は長い柄で掌状の切れ込みがある円形。茎や葉に軟毛。アメリカフウロは花弁より顎が長い。
2016.05.23	ＡＢ	103	ユウゲショウ	アカバナ	マツヨイグサ	南米	多	5～9		葉は広い披針形で互生。茎上部の葉の脇から薄紅色の花を付ける。花弁は4枚で中心部は黄緑色。
2016.04.25	A	42	ヨウシュヤマゴボウ	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ	北米	多	6～9		高さ1．5m　 茎は無毛で赤く、果実は赤紫でインクベリーとよばれる帰化植物。果実、根は有毒
2016.10.24	A	190	ヨシ	イネ	ヨシ		多	9～10		湖岸、沼沢地、河川、海岸に生育。太い地下茎と趣旨で繁殖。アシ(悪し)は古い呼び方。
2016.04.25	A	58	ヨメナ	キク	シオン		多	7～10		茎の下部で枝を分け茎頂に淡紫色の花を1個つけることが多い。冠毛が短く、ノコンギクと判別できる。
2016.04.25	A	71	リョウブ	リョウブ	リョウブ		落葉小高	夏		若葉は山菜。枝先に多数の花をつけよく目立つ
2016.04.25	A	50	レンゲ(ゲンゲ)	マメ	ゲンゲ	中国	2	3～5		緑肥
2016.04.25	B	82	ワレモコウ	バラ	ワレモコウ		多	8～10		枝の先に楕円形の花序をだし、上から順に開花。花弁はなく4個の暗赤紫色の蕚片がつく。